

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和7年1月21日～令和7年2月15日

公表：令和7年3月31日

		事業所名		オレンジスクール 溝ノロ教室	
	チェック項目			工夫していると思う点	改善策
		はい	いいえ		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・法令を遵守しています。 ・同時刻にいる児童同士が隣り合わないよう席の工夫しています。	児童数が多い時間帯になると、療育スペースが狭いように感じると、トラブルが起きやすい児童同士は近くにないように職員が間に入ったり、声掛けをしたりして配慮していきます。机が動かしやすいため、その時々に合わせて配置を変えてスペースの確保していきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・法令を遵守しています。 ・1対1の対応が必須の児童に対しては、毎回そのように対応できています。1対2で対応することがある児童に対しては、毎回1対2にならないように、職員で相談をして担当を組んでいます。	今後も継続していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・児童が分かりやすいように、教室のルールや物の置き場所などを貼り紙をしています。 ・トイレが広くバリアフリー化がされています。	玄関が狭く段差があるなどバリアフリー化ができていない箇所があるため、児童が入り出す際には職員が側に付き、声掛けをしながら衝突などの事故がないようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日の清掃と月に1回の大掃除で細かいところまで清潔に保つことができています。	今後も継続していきます。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	個別の部屋はありませんが、面談室を代用して対応することができています。	今後も継続していきます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時間を設けてはいませんが、日々の業務の中で気になったことを職員同士で共有しています。	今後も継続していきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎年行っており、問題点があれば職員で話し合い改善案を検討して実施しています。	今後も継続していきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特別に時間を設けてはいませんが、気付いたことや思ったことはすぐに話せる雰囲気があり、随時意見交換ができています。	今後も継続していきます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施していません。	必要に応じて実施していきます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	会社内で研修を設けているだけでなく、興味がある外部の研修も受けることができています。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	適切に作成、公表ができています。	今後も継続していきます。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者との面談だけでなく、学年が高い児童は本人とも面談を行い目標などの確認をして、ニーズに応じた計画を作成しています。	今後も継続していきます。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童ごとに担当者会議を行い、職員みんなで意見を出し合い検討することができています。	今後も継続していきます。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	支援計画が更新された際には職員間で共有して、それぞれ計画に沿った支援を進めることができています。非常勤職員にも担当児童の支援計画に触れながら引継ぎをおこなっています。	今後も継続していきます。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アセスメントシートを基に、面談を実施して児童の状態を保護者様に聞き取ったり、児童の日々の様子と照らし合わせて目標を立てたりしています。	今後も継続していきます。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本人支援、家族支援、移行支援、地域支援どれも明確に設定することができています。	今後も継続していきます。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	創作活動や地域活動では、チームで相談しながら内容の検討や決定を行っています。	今後も継続していきます。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	月に1回創作活動や地域活動を行い様々な活動を提供していたり、週に複数回利用する児童にはプリントを交互にして提供したり、固定化しないように努めています。	今後も継続していきます。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主に個別での活動を行い、行事の際には小集団での活動を行っています。小集団が苦手な児童に対しては、職員がフォローしながら進めています。	今後も継続していきます。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日担当児童を分担しています。児童が多く利用する時間帯や特別な活動がある際は、誰かどのように動くのかを相談して連携を取ることができています。	今後も継続していきます。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時間を設けてはいませんが、支援後、記録を書く際に気になった児童の様子や出来事を話して共有することができています。	今後も継続していきます。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日々記録を取り、支援前には記録を見返して児童の様子の把握や支援の検討に繋がっています。	今後も継続していきます。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和7年1月21日～令和7年2月15日  
公表：令和7年3月31日

	チェック項目	事業所名		工夫していると思う点	改善策
		はい	いいえ		
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	担当者会議で出た意見を参考にしながら、定期的にモニタリングと計画の見直しを行っています。更新前に課題を達成した場合は、相談をして教材変更等を適切に行っています。	今後も継続していきます。
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	取り入れることができています。	今後も継続していきます。
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	提供された教材をただやるのではなく、どれをやるかどこまでやるかなど児童と相談して決めながら取り組んでいます。	今後も継続していきます。
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	実施する場合には、児童発達管理責任者、児童の担当職員が参画します。
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	連携は学校連携くらいで、その他の機関と連携することはできていません。必要に応じて実施していきます。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当児童がいないため、今年度は実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	オレンジスクールピコ溝ノロ教室に通っていた児童の情報は事前に共有してもらっています。	必要に応じて実施していきます。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	該当児童がいないため、今年度は実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	児童発達支援センターに見学に来てもらっています。	必要に応じて実施していきます。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	要望が少ないため実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者とはHUGでの記録公開や、送り迎えの際のやりとり、LINEのやりとりで児童の様子の共有や要望の聞き取りを行っています。	今後も継続していきます。
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。
保護者への説明等	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約時に説明を行っています。	今後も継続していきます。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約時のアセスメントで詳しく聞き取りをし、その後も個別支援計画の更新などで定期的な機会を設けています。	今後も継続していきます。
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	面談時に説明をして同意を得ています。	今後も継続していきます。
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	送迎時や面談時に保護者の相談に対応しています。相談があった際には職員間で共有し、教室でできることを検討、必要な助言を行っています。	今後も継続していきます。
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しておりません。	必要に応じて実施していきます。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	苦情受付窓口を設置しており、苦情があった際にはすくに対策を検討しています。	必要に応じて実施していきます。
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	教室のHPでブログの公開や、おたよりの発行を行い、教室での活動を発信しています。	今後も継続していきます。
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	研修では教室内で気を付けることを話し合ったのち、日々個人情報保護に努めています。	今後も継続していきます。
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	それぞれに伝わりやすい方法を検討し、実践しています。	今後も継続していきます。
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	近隣で働く人を見学やインタビューする行事を企画して、地域との交流を深めています。	今後も継続していきます。
46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	マニュアルの策定、訓練、職員への周知ができています。家族へは災害時の対応について周知しています。	今後も継続していきます。	
47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年に1回BCPの見直し、年に2回児童も参加する避難訓練を行っています。	今後も継続していきます。	
48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	アレルギー・てんかん確認票を用いて、状況の把握に努めています。	今後も継続していきます。	

## 事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

実施日：令和7年1月21日～令和7年2月15日

公表：令和7年3月31日

事業所名

オレンジスクール 溝ノ口教室

	チェック項目	事業所名		工夫していると思う点	改善策
		はい	いいえ		
非常時等の対応	49 食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童への食事提供は行っていませんが、アレルギーを持っている児童について把握しています。	今後も継続していきます。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全管理計画を立て、月に1回机上訓練や点検を行い安全管理に努めています。	今後も継続していきます。
	51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	安全計画に基づいて、必要なことがあれば児童や保護者への周知を行っています。	今後も継続していきます。
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日ヒヤリハットを記録に残し、危険性がある場合は対策を職員で検討、実践しています。	今後も継続していきます。
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年に1回の研修と、年に2回のセルフチェックを行い、防止に努めています。	今後も継続していきます。
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	身体拘束が起こり得る児童をリストアップし、それぞれに合った対応や未然に防ぐための方法を検討、実践しています。保護者への周知も行っていきます。	今後も継続していきます。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2025年3月31日

事業所名: 放課後等デイサービス オレンジスクール 溝ノ口教室

対象人数(保護者)45人 回答者数 26人 回収 57.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	2			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	5	2	教室までの道のりが、バス通りで交通量も多く、毎回危ないと感じています。可能性としては低いと思いますが、もう少し安全な場所に移転して頂けると親も安心して通わせることができるため、ありがたいです。	貴重なご意見ありがとうございます。現在、移転の予定はございません。ですが、外出行事の前に交通ルールの確認や指導を行っております。引き続き取り組み、交通安全への意識を強化してまいります。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	24	1			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	1			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	12	7	他で交流する機会があるので、必要性を感じていません。	必要性を感じないと多くご意見をいただくため、現在は交流の機会を作っておりません。今後、必要性があるとのこと意見がありましたら検討してまいります。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	2			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	14		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	4			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	1			
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	2			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25				
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	23	2			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	25			2時間ぐらい学習してもよいそうです。	当教室は学習と療育を合わせた総合支援を実施する教室ですが、お子様から希望があれば、学習時間を延長する場合がございます。引き続き、無理のない範囲で学習時間の確保をしてまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
療育	⑱	療育は役に立っているか	25			友達との会話で難ありだそうです。	友達との会話が苦手と感じるお子様には、友達と関わる機会を作り、職員が会話の提供や橋渡しを行うなど側でサポートさせていただきます。
	⑳	今後やってほしい療育はあるか	9	5	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション能力の向上</li> <li>・「やらない!」と言った時に、その苦手とする場面への向き合いや、気持ちの切り替え方法を見つけられるといいなと思います。親としても試行錯誤で、「やらない!」と言った時に何が原因なのかわからず、時間を置くか、やらないで終わることが多いです。</li> <li>・お友達と一緒にするゲーム、遠足のイベントなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションが課題と感じるお子様には、友達と遊ぶ機会を作り、職員が仲介しながらかわり方を学べるように支援してまいります。</li> <li>・苦手とする場面への向き合い方や気持ちの切り替え方は、お子様その日によって様子が違いますので、教室でも様々な方法を試しながら支援しております。今後、そのような場面があった際には保護者の方に詳しく共有して、一緒に解決方法を探せるように努めてまいります。</li> <li>・遠足の実施予定はございませんが、年に2回行う地域交流が充実した楽しい時間になるように努めてまいります。友達と一緒にいるゲームは、今後、小集団でのゲーム活動を企画して実践してまいります。</li> </ul>

## 事業所における自己評価総括表

事業所名	オレンジスクール 溝ノ口教室										
保護者評価実施期間	2025年	1	月	27	日	～	2025年	2	月	15	日
保護者評価有効回答数	対象数	45	家庭	・	回答数	26	家庭				
従業者評価実施期間	2025年	1	月	21	日	～	2025年	2	月	15	日
従業者評価有効回答数	対象数	5	名	・	回答数	5	名				
事業者向け自己評価表作成日	2025年	3	月	3	日						

### 分析結果

	事業所の強み より強化・充実を図ることができる	工夫・意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童に合わせた支援の提供ができています	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な個別支援計画の更新だけではなく、日々の児童の様子を見て職員で話し合い、提供する教材の調整をしています。児童が無理なく活動に取り組みるように配慮しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の支援だけでなく、研修を受講する回数を増やし、それぞれが学んだ内容を職員同士で共有して教室全体の知見を深めていきます。</li> </ul>
2	職員同士の連携が取れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の業務の中で気になったことを職員同士でその都度共有と検討ができています。</li> <li>児童が多く利用する時間帯や特別な活動がある際には、誰がどのように動くのかを丁寧に相談して連携を取ることができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>勤務の関係上、常勤職員よりも非常勤職員とのコミュニケーションが少なくなってしまっているので、限られた時間の中ですが、さらにコミュニケーションを取っていきます。</li> </ul>
3	個別・小集団の活動により丁寧に児童の支援を行うことができています	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な活動は個別（1対1か1対2）で行い、児童を手厚く支援することができています。月1回の創作活動や年2回の地域交流では小集団で行い、小集団で活動する練習や友達との関わりを持つ機会を作っています。苦手があるお子様に対して職員がいつでもフォローへいける体制を整えています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなで行うゲームやイベントを用意して、創作活動や地域交流だけでなく小集団で楽しめる活動を増やしていきます。</li> </ul>

	事業所の弱み 事業所の課題や改善点	課題の要因等	改善の取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースが限られていたり、建物のバリアフリー化や道路の安全性などで不十分なところがある	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動スペースが狭く、児童が多いと十分なスペースの確保が難しいです。</li> <li>建物に段差が多く、玄関も狭いなど、バリアフリー化ができていません。</li> <li>建物の前の道路が狭く交通量も多いので、登下校時に注意する必要があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が間に入ったり声掛けをしたり、机をその時々に合わせて配置を変える等行いスペースの確保をしていきます。</li> <li>児童が玄関に密集する際には声掛けをしながら衝突などの事故がないようにしています。</li> <li>一人で登下校されるお子様には車に気を付けるように声掛けをしたり、外出行事前には交通安全の学習を取り入れたりと、安全に利用できるように努めていきます。</li> </ul>
2	関係機関との連携が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携は学校連携や、児童発達支援センターの見学受け入れなどにとどまっています。</li> <li>こちらから連携を働きかけることがなく、受け身になってしまっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見学を受け入れた場合は、こちらからも見学に出向いたり相談をしたりと関わりを増やしていきます。</li> <li>受け身にならずに、こちらから連携を依頼する機会を増やしていきます。</li> </ul>

### 自己評価を実施しての感想

アンケートへのご協力ありがとうございました。  
 保護者のみなさまから『支援に満足している』『療育が役に立っている』というご意見をいただき、職員一同嬉しく思います。  
 これからもお子様と保護者の皆様が安心して楽しく通える教室作りに努めてまいります。  
 交通安全の啓発や、関係機関との連携を強化して、さらによりよい教室を目指してまいります。引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。